

事業者名	イオン北海道(株)		①実施店舗数 (R8.3月末現在)	107	店舗 (※札幌市内の店舗)
②マイバッグ等持参率 (%) (協定目標数値 80%以上)		③マイバッグ持参率算出方法			
H20.9月 有料化前1ヶ月あたり	32	食品レジ通過客数に対しての有料レジ袋販売枚数の割合 有料レジ袋販売枚数÷食品レジ通過客数×100			
R7.4月	85				
R7.5月	85				
R7.6月	85				
R7.7月	85				
R7.8月	84				
R7.9月	85				
R7.10月	84	④レジ袋販売収益金還元の取組み			
R7.11月	84	直近では販売価格より原価のほうが高いため、収益金はありません			
R7.12月	83				
R8.1月	83				
R8.2月	84				
R8.3月	84				
⑤レジ袋1枚あたり販売額		⑥レジ袋削減のための活動 (レジ袋有料化以外の取り組みがある場合)			
サイズ	販売額(税込)	2023年10月よりGMS店舗(イオンの屋号の大型店舗)衣料品・住居余暇商品売場の袋を順次紙袋に切り替えを行い、使い捨てプラスチック削減に繋げる取り組みを行った。			
LL	5円				
L	3円				
M	2円				

事業者名	コープさっぽろ		①実施店舗数 (R8.3月末現在)	28	店舗 (※札幌市内の店舗)
②マイバッグ等持参率 (%) (協定目標数値 90%以上)		③マイバッグ持参率算出方法			
H20.9月 有料化前1ヶ月あたり	39	H20.9月まで レジ袋辞退者(カード提示)÷実客数×100 H20.10月以降 (実客数-有料袋購入者)÷実客数×100			
R7.4月	88	(備考)			
R7.5月	88	実客数:レジ通過客数、辞退者はレジで人数を把握			
R7.6月	88				
R7.7月	88				
R7.8月	88				
R7.9月	88				
R7.10月	87	④レジ袋販売収益金還元の取組み			
R7.11月	87	レジ袋辞退者1名につき0.5円を「コープ未来の森づくり基金」に積立 取り組み内容についてはコープさっぽろHPと機関紙「ちょこっと」にて報告			
R7.12月	87				
R8.1月	87				
R8.2月	87				
R8.3月	88				
⑤レジ袋1枚あたり販売額		⑥レジ袋削減のための活動 (レジ袋有料化以外の取り組みがある場合)			
サイズ	販売額(税込)	レジ袋辞退者1名につき0.5円を「コープ未来の森づくり基金」に積立 取り組み内容についてはコープさっぽろHPと機関紙「ちょこっと」にて報告			
大	4円				
小	2円				

事業者名	株式会社東光ストア		①実施店舗数 (R8.3月末現在)	25	店舗 (※札幌市内の店舗)
②マイバッグ等持参率 (%) (協定目標数値 70%以上)		③マイバッグ持参率算出方法			
H20.9月 有料化前1ヶ月あたり	27	$\frac{(\text{レジ客数} - \text{レジ袋購入客数})}{\text{レジ客数}} \times 100$ =マイバック持参率			
R7.4月	89				
R7.5月	89				
R7.6月	88				
R7.7月	88				
R7.8月	89				
R7.9月	89				
R7.10月	89				
R7.11月	88				
R7.12月	88				
R8.1月	86				
R8.2月	88				
R8.3月	89				
⑤レジ袋1枚あたり販売額		④レジ袋販売収益金還元の取組み			
サイズ	販売額(税込)	C G C北海道 みどりところの基金			
Lサイズ	4円				
⑤レジ袋1枚あたり販売額		⑥レジ袋削減のための活動 (レジ袋有料化以外の取り組みがある場合)			
サイズ	販売額(税込)				
Lサイズ	4円				

事業者名	株式会社ダイイチ		①実施店舗数 (R8.3月末現在)	7	店舗 (※札幌市内の店舗)
②マイバッグ等持参率 (%) (協定目標数値 %以上)		③マイバッグ持参率算出方法			
H20.9月 有料化前1ヶ月あたり	14	$\frac{\text{レジ袋辞退者}}{\text{客数}} \times 100$ (備考) 辞退者は、実客数-有料レジ袋枚数			
R7.4月	85				
R7.5月	85				
R7.6月	85				
R7.7月	85				
R7.8月	85				
R7.9月	85				
R7.10月	85				
R7.11月	85				
R7.12月	84				
R8.1月	83				
R8.2月	84				
R8.3月	85				
⑤レジ袋1枚あたり販売額		④レジ袋販売収益金還元の取組み			
サイズ	販売額(税込)	検討中。			
大	5.5円				
小	3.3円				
⑤レジ袋1枚あたり販売額		⑥レジ袋削減のための活動 (レジ袋有料化以外の取り組みがある場合)			
サイズ	販売額(税込)	エコバッグ、マイバスケットの販売。			
大	5.5円				
小	3.3円				

事業者名	株式会社豊月		①実施店舗数 (R8.3月末現在)	3	店舗 (※札幌市内の店舗)
②マイバッグ等持参率 (%) (協定目標数値 %以上)			③マイバッグ持参率算出方法		
H20.9月 有料化前1ヶ月あたり	25	レジ袋辞退者数÷実客数×100			
R7.4月	93				
R7.5月	92				
R7.6月	92				
R7.7月	92				
R7.8月	92				
R7.9月	92				
R7.10月	92				
R7.11月	92	④レジ袋販売収益金還元の取組み			
R7.12月	92	CGCグループを通して、学生奨学金制度に寄付			
R8.1月	91				
R8.2月	92				
R8.3月	92				
⑤レジ袋1枚あたり販売額			⑥レジ袋削減のための活動 (レジ袋有料化以外の取り組みがある場合)		
サイズ	販売額(税込)	現状では完全にお客様の自己申告でのみの販売としています			
3L	5円				
L	3円				

事業者名	株式会社ホクノー		①実施店舗数 (R8.3月末現在)	4	店舗 (※札幌市内の店舗)
②マイバッグ等持参率 (%) (協定目標数値 80%以上)			③マイバッグ持参率算出方法		
H20.9月 有料化前1ヶ月あたり	25	(1-レジ袋購入客数÷実客数)×100 (備考)			
R7.4月	91	※実客数：売上総客数			
R7.5月	91	※レジ袋購入客数は、購入枚数ではなく客数			
R7.6月	91				
R7.7月	91				
R7.8月	91				
R7.9月	92				
R7.10月	92				
R7.11月	92	④レジ袋販売収益金還元の取組み			
R7.12月	91	・レジ袋販売代金全額、北海道CGCみどりところの基金に寄付			
R8.1月	91				
R8.2月	91				
R8.3月	92				
⑤レジ袋1枚あたり販売額			⑥レジ袋削減のための活動 (レジ袋有料化以外の取り組みがある場合)		
サイズ	販売額(税込)				
大サイズ1枚	4円				

事業者名	北雄ラッキー株式会社		①実施店舗数 (R8.3月末現在)	10	店舗 (※札幌市内の店舗)
② マイバッグ等持参率 (%) (協定目標数値80%以上)		③ マイバッグ持参率算出方法			
H20.9月 有料化前1ヶ月あたり	23	該当店舗の総客数(食品レジ通過客)とレジ袋買上客数の比率による			
R7.4月	85				
R7.5月	85				
R7.6月	85				
R7.7月	85				
R7.8月	84				
R7.9月	84				
R7.10月	84				
R7.11月	84	④ レジ袋販売収益金還元の取組み			
R7.12月	83	北海道シジシー「みどりところの基金へ寄付			
R8.1月	84				
R8.2月	84				
R8.3月	84				
⑤ レジ袋1枚あたり販売額		⑥ レジ袋削減のための活動 (レジ袋有料化以外の取り組みがある場合)			
サイズ	販売額(税込)	マイバックとマイかごの販売			
M	2円				
L	3円				

事業者名	(株)ホクレン商事		①実施店舗数 (R8.3月末現在)	6	店舗 (※札幌市内の店舗)
② マイバッグ等持参率 (%) (協定目標数値 80%以上)		③ マイバッグ持参率算出方法			
H20.9月 有料化前1ヶ月あたり	(データ無し)	レジ袋購入客数÷来店客数×100-100			
R7.4月	86				
R7.5月	86				
R7.6月	86				
R7.7月	86				
R7.8月	86				
R7.9月	86				
R7.10月	86				
R7.11月	87	④ レジ袋販売収益金還元の取組み			
R7.12月	86	資材費高騰の中売価に転嫁しきれない為レジ袋では利益が出ておりません			
R8.1月	85				
R8.2月	85				
R8.3月	85				
⑤ レジ袋1枚あたり販売額		⑥ レジ袋削減のための活動 (レジ袋有料化以外の取り組みがある場合)			
サイズ	販売額(税込)				
XL	5円				
L	3円				

事業者名	株式会社ラルズ		①実施店舗数 (R8.3月末現在)	37	店舗 (※札幌市内の店舗)
②マイバッグ等持参率(%) (協定目標数値 %以上)		③マイバッグ持参率算出方法			
H20.9月 有料化前1ヶ月あたり	40	レジ袋辞退者÷実客数×100 (備考)			
R7.4月	86	※実客数：有料袋使用者数+レジ袋辞退者数			
R7.5月	86	※有料袋の販売枚数から有料袋使用者数を把握			
R7.6月	86				
R7.7月	86				
R7.8月	86				
R7.9月	86				
R7.10月	86				
R7.11月	86	④レジ袋販売収益金還元の実施			
R7.12月	85	・ラルズは、レジ袋の売上を全て「北海道CGCみどりところの基金」に寄付しています。同基金は2008年に設立、森づくり事業に取り組むほか、ひとり親家庭の高校生へ奨学金を給付するなど、社会貢献を目的とする事業に財政的援助を行っています。			
R8.1月	85				
R8.2月	85				
R8.3月	86				
⑤レジ袋1枚あたり販売額		⑥レジ袋削減のための活動 (レジ袋有料化以外の取り組みがある場合)			
サイズ	販売額(税込)	・マイバック等のご持参を促す啓蒙活動の実施			
大	4円	・前月のレジ袋持参率の店頭表示			
		・マイバックやマイカゴの積極的な販売			